

浦和レッズ「このゆびとまれっず！」の呼び掛けによる フードドライブ活動を開始します

埼玉縣信用金庫（本店：熊谷市 理事長：池田 啓一）は、浦和レッドダイヤモンドズ株式会社（本社：さいたま市 代表取締役社長：田口 誠 以下「浦和レッズ」）が実施する「このゆびとまれっず！※」の活動である食品ロス削減への呼び掛けに賛同し、2023年8月よりフードドライブ活動を開始いたします。

浦和レッズは2023年5月より、「このゆびとまれっず！」の新たな活動として、埼玉県および明治安田生命保険相互会社（埼玉本部：さいたま市大宮区、以下「明治安田生命」）と連携・協働したフードドライブ活動を開始しています。これは浦和レッズがパートナー企業などの各関係企業へ「食品回収ボックスの設置」を呼び掛け、賛同する事業所が従業員向けの回収ボックスを設置するものです。集まった食品は明治安田生命の職員の方々が定期的に回収し、各地域にある「子ども食堂」や「フードパントリー」へお届けする仕組みです。



食品回収ボックス

当金庫は浦和レッズのオフィシャルパートナーとしてこの呼び掛けに賛同し、回収ボックスの設置による活動を開始するものです。2023年8月より期間を定めて開始し、その後3カ月に1回ほどの頻度にて定期的に実施いたします。当金庫は今後もフードロス削減や生活にお困りのご家庭などの支援活動に取り組んでまいります。

※「このゆびとまれっず！」…浦和レッズが2021年にスタートした、地域の課題解決を目指したアクションプログラム。クラブが旗振り役を担い、賛同者・支援者を募りながら活動の輪を広げている。これまで「子ども食堂の支援」を中心とした活動を展開。

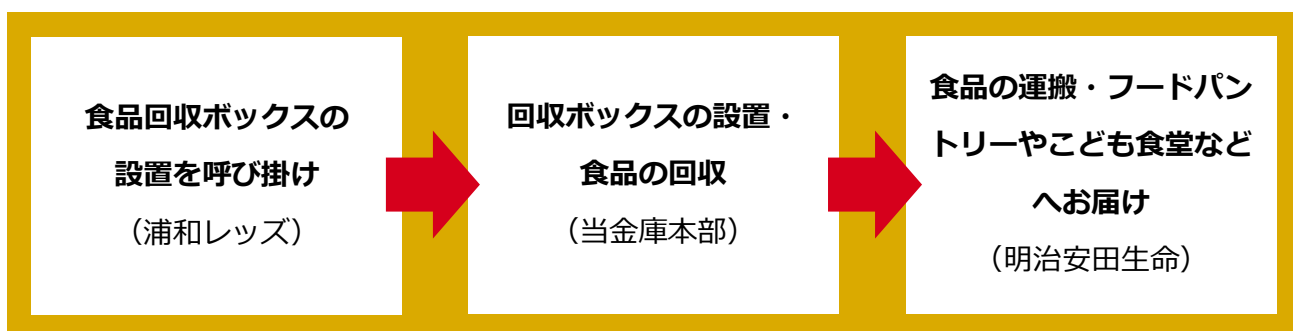
* 「このゆびとまれっず！」の詳細は浦和レッズのホームページを
ご参照ください ⇒ <https://www.urawa-reds.co.jp/club/konoyubi/>



実施概要

回収時期	第1回 2023年8月1日（火）～7日（月） 各日 11:00-14:00
対象	当金庫職員
場所	当金庫本部 別館1階（埼玉県熊谷市久下4-141）
寄附できる食品	賞味期限に2カ月以上余裕があるもの、未開封で常温保存ができるもの （例）お菓子、清涼飲料、インスタント食品、乾麺、乾物（ふりかけ・海苔）、 レトルト食品、調味料、缶・瓶詰め、お米、パックご飯 など

フードドライブ実施方法



関連する SDGs

- 1. 貧困をなくそう
- 2. 飢餓をゼロに
- 12. つくる責任 つかう責任
- 17. パートナリーシップで目標を達成しよう



本件のお問合せ

埼玉縣信用金庫 総務部：菊地、山崎 総合企画部：吉田
電話：048-526-1111 URL：<https://www.saishin.co.jp>